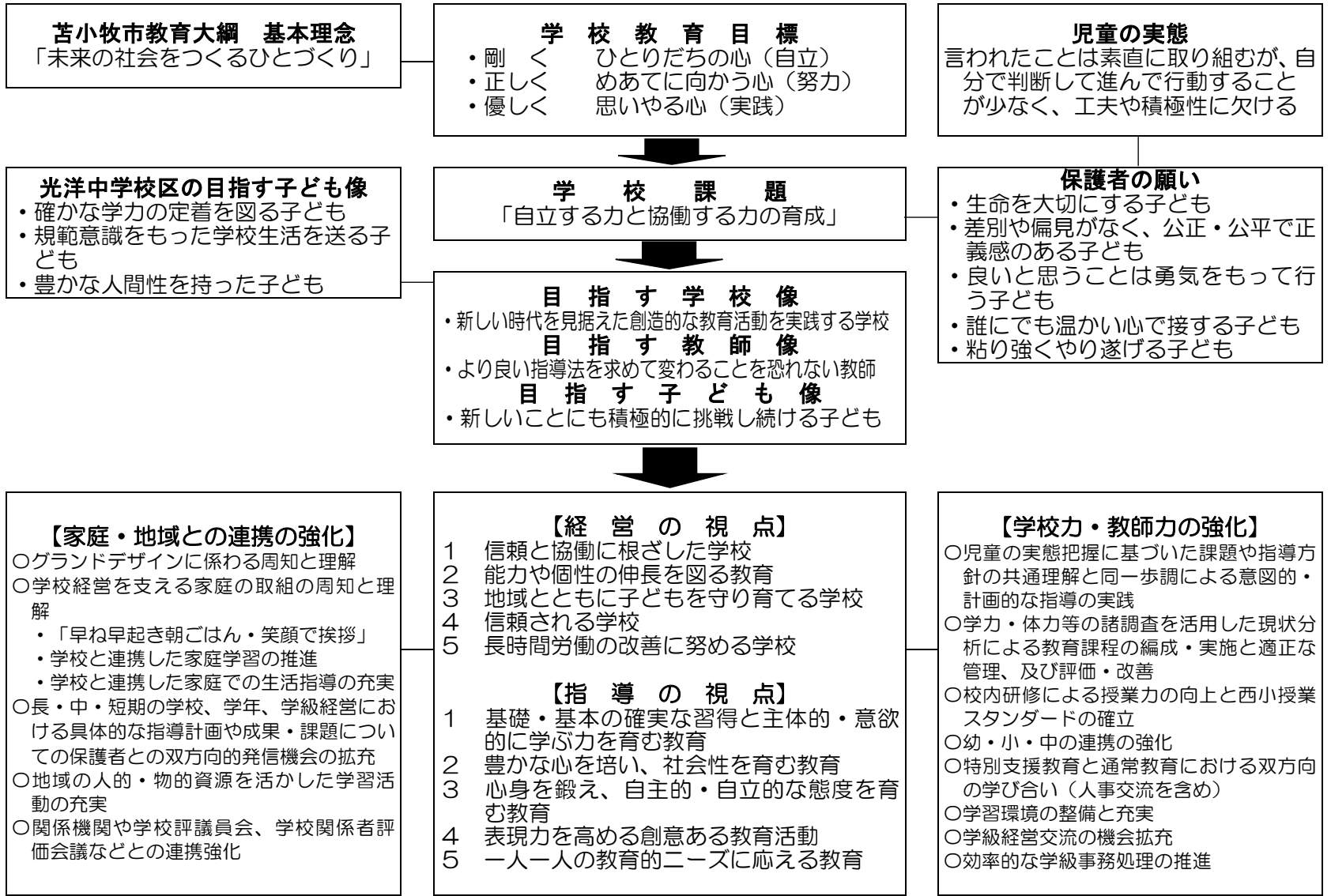
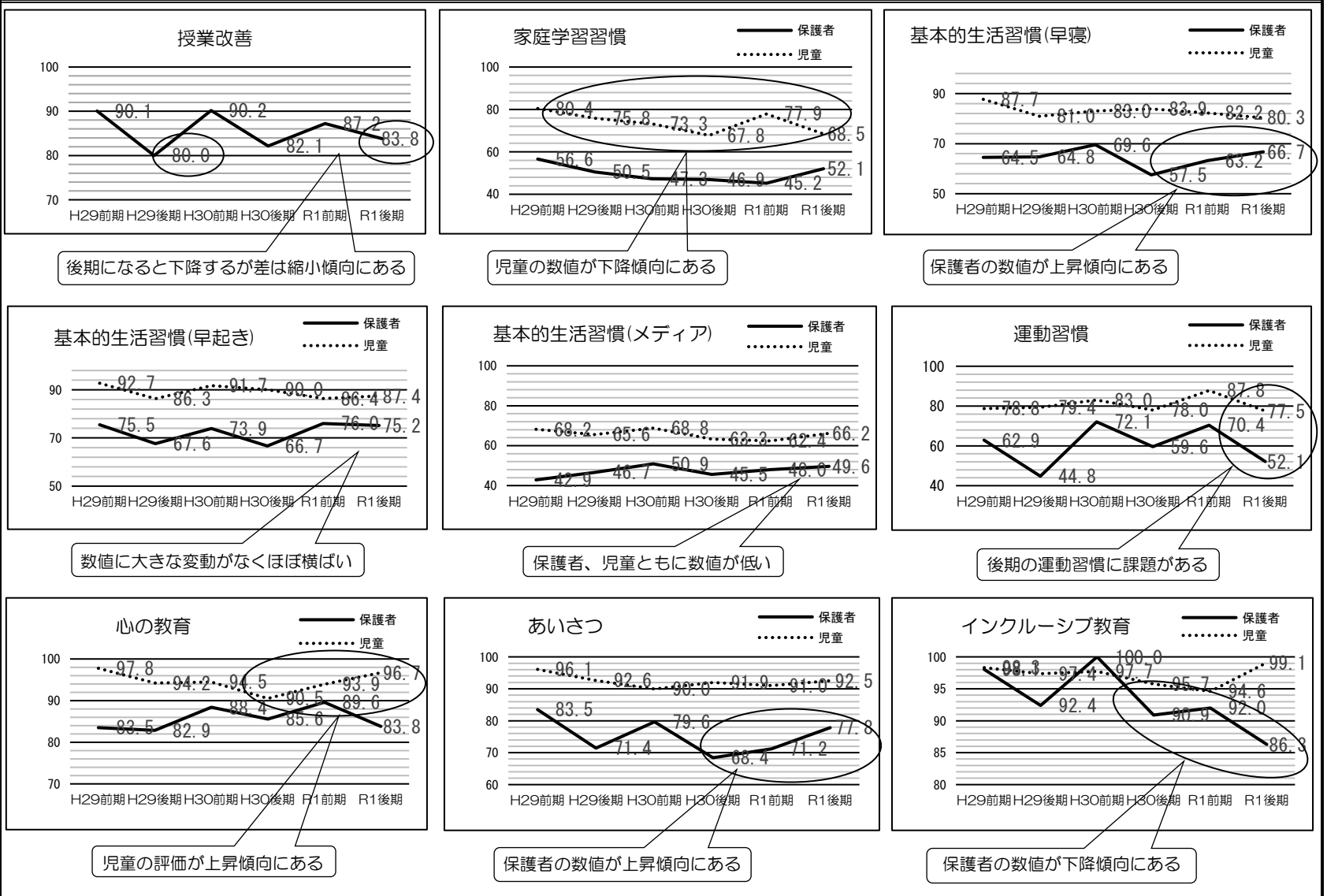


令和2年度 苫小牧市立苫小牧西小学校学校経営グランドデザイン



実態把握（学校評価アンケート結果 ※A+B回答の割合）



◆ 今年度の重点取組事項 ◆

目指す目標に向かって、自ら学び、考え、行動する力を育てる取組【自立】

| 《授業改善の推進》 | 《家庭学習習慣の定着》 | 《基本的な生活習慣の定着》 | 《運動習慣の定着》 |
|---|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・市共通取組事項の推進 ・西小スタンダードの定着 ・学習のきまりの指導と徹底 ・授業実践と研究協議を中核とした研修 ・研修講座や各種研究会への参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習時間や内容の適切な把握 ・「家庭学習の手引き」の改訂 ・質や量の統一化と持続可能な家庭学習 ・取り組ませ方の工夫と習慣化の徹底 ・保護者向け啓蒙資料の配付 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活リズム改善週間の実施 ・調査を活用した保護者への啓蒙 ・発達段階に応じたメディア利用時間短縮の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・新体力テストの全学年実施及び結果分析、体力手帳の活用 ・全校一斉の取組を通じた意識付け ・各種体育的行事の取組の充実と改善 |
| <ul style="list-style-type: none"> ◇「学校の勉強はよくわかる」(児童) →A、Bの割合が90%以上 ◇「学力向上の方策を工夫し効果を上 げている」(保護者) →A、Bの割合が85%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ◇「学年×10分+10分以上、家庭学 習をしている」(児童) →A、Bの割合が75%以上 ◇「学年×10分+10分以上、家庭学 習をしている」(保護者) →A、Bの割合が50%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ◇「「早寝」「早起き」「朝ご飯」が できている」(児童) →A、Bの割合が85%以上、早起き90%以上、朝ご飯95%以上 ◇「テレビ、ゲームの時間を決めて いる」(児童) →A、Bの割合が70%以上 ◇「「早寝」「早起き」「朝ご飯」が できている」(保護者) →A、Bの割合が65%以上、早起き75%以上、朝ご飯95%以上 ◇「テレビ、ゲームの時間を決めて やっている」(保護者) →A、Bの割合が50%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ◇「体育の授業以外で、体を動かしたり、 運動したりしている(1日1時間以上)」 (児童) →A、Bの割合が80%以上 ◇「子どもは学校の体育以外で1日1時 間以上運動している」(保護者) →A、Bの割合が65%以上 |

仲間の言動や態度、気持ちを尊重し、理解する力を育てる取組【協働】

| 《道徳教育の充実》 | 《あいさつや規範意識の定着》 | 《いじめ・不登校への対応》 | 《インクルーシブ教育の推進》 |
|---|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・年1回以上の地域への授業公開 ・指導資料と評価資料の蓄積 ・全教育活動を通しての道徳的判断力 や実践力の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童会を中心としたあいさつ運動 ・礼儀を身に付けさせる指導の充実 ・問題行動の未然防止と規範意識の醸成 ・家庭と連携した指導の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・個々に居場所と役割をつくる学級経営 ・SSWや関係機関、保護者との連携 ・早期発見、早期対応の体制の構築 | <ul style="list-style-type: none"> ・交流学习や共同学習の充実と取組の保護 者周知 ・障がい理解教育の推進 ・全校的な支援体制の構築 |
| <ul style="list-style-type: none"> ◇「思いやりの心ややさしさについて、話 しをしてくれる」(児童) →A、Bの割合が95%以上 ◇「思いやりや社会性を高める心の教 育に努めている」(保護者) →A、Bの割合が85%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ◇「挨拶やきまりを守ることの大切さを 教えてくれる」(児童) →A、Bの割合が95%以上 ◇「元気よく、あいさつをしている」(児童) →A、Bの割合が90%以上 ◇「集団生活のルールを守る意識や自主 性を育てている」(保護者) →A、Bの割合が90%以上 ◇「子どもたちは挨拶ができる」(保護 者) →A、Bの割合が75%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ◇「学校で、遊んだり、勉強したりする ことは、楽しい」(児童) →A、Bの割合が90%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ◇「他の学年や学級と交流するには大 切なことだ」(児童) →A、Bの割合が95%以上 ◇「通常学級と特別支援学級の交流を積 極的に進めている」(保護者) →A、Bの割合が95%以上 |

◆ 重点取組事項に対する具体的な方策 ◆

| 重 点 | 目指す目標に向かって、自ら学び、考え、行動する力を育てる取組【自立】 | | | | 仲間の言動や態度、気持ちを尊重し、理解する力を育てる取組【協働】 | | | |
|---------|------------------------------------|---|-------------------------|---------------------------|----------------------------------|--------------------------|----------------------------------|---------------------|
| | 授業改善の推進 | 家庭学習習慣の定着 | 基本的な生活習慣の定着 | 運動習慣の定着 | 道徳教育の充実 | あいさつや規範意識の定着 | いじめ・不登校への対応 | インクルーシブ教育の推進 |
| 4 月 | 全国学力・学習状況調査 (自校採点) 市統一学力調査 | 家庭学習の手引き配布 保護者向け啓蒙資料配付 宿題・自主学習の実施 | | 全員遊び(中休み) 中休み・昼休みの遊び奨励 | 授業実践の蓄積 | あいさつ運動 | SSW学校訪問 | 給食交流・教科交流 休み時間交流 |
| 5 月 | 授業研究 | | 生活リズム改善週間 生活リズムアンケート | 全員遊び(中休み) | | | いじめアンケート いじめ防止対策委員会 | 校内支援委員会 |
| 6 月 | 授業研究 算数アンケート | | 生活リズム改善週間 | 新体力テスト 長なわとび | 評価研修 | 携帯教室(5,6年) | いじめ問題子どもサミット | |
| 7 月 | チャレンジテスト つますきチェックテスト 授業研究 | 家庭学習状況チェック | 生活リズム改善週間 | 新体力テスト ドッジボール 長なわとび | | 防犯教室(2,4,6年) 夏休みの生活指導 | 子ども支援ツール「ほっと」 いじめ問題子どもサミット報告集 | 校内支援委員会 |
| 8 月 | チャレンジテスト つますきチェックテスト 授業研究 | | げんき調べ | 全員遊び(中休み) ドッジボール | | | | |
| 9 月 | 授業研究 | | 生活リズム改善週間 | ドッジボール 長なわとび | 地域授業公開 | | | 体づくり交流 |
| 10 月 | 授業研究 | | 生活リズム改善週間 | 長なわとび | | | いじめアンケート いじめ防止対策委員会 | 遊び交流 |
| 11 月 | 校内研究会 | 家庭学習状況チェック | 生活リズム改善週間 | なわとび発表会 長なわとび | 評価研修 | 薬物乱用防止教室(6年) | いじめ問題子どもサミット学校訪問 | もちつき会 体づくり交流 |
| 12 月 | チャレンジテスト つますきチェックテスト | | 生活リズム改善週間 | 全員遊び(中休み) | | 冬休みの生活指導 | 子ども支援ツール「ほっと」 | クリスマス会 校内支援委員会 |
| 1 月 | チャレンジテスト つますきチェックテスト 算数アンケート | | げんき調べ | | | | | |
| 2 月 | | 家庭学習状況チェック | 生活リズム改善週間 | | | | | 豆まき交流会 |
| 3 月 | チャレンジテスト つますきチェックテスト | | | | | 春休みの生活指導 | | 校内支援委員会 |

